

高校生300名が若葉食堂で給食メニューを喫食

大雪のため、1月8日(金)～13日(水)は高校・中学校ともに臨時休校でした。1月14日(木)は高校が授業を再開しましたが、中学校は引き続き休校となりました。休校の決定が13日(水)午後だったため、14日(木)の給食のために納入していた食材を処分せざるを得ない状況になったのですが、フードロスを防ぐため高校生に食堂を利用してもらおうということになり、緊急メールで協力を呼びかけました。

すると、14日(木)の朝に、320食分の食券が完売しました。メニューは、若狭牛の牛丼とチキン棒、キュウリの梅あえ、黄桃ヨーグルト、牛乳の定食で410円。

4限目が終了すると、高校生が若葉食堂に続々とやって来ました。中には、「若葉食堂、はじめて。」と言う生徒も。いつもは中学生が座る席に約300名の高校生が並んで食べるという、普段は見られない光景がありました。食事中の会話は控えてもらいましたが、それでも生徒たちは楽しそうでした。

配膳をする調理員の手助けをする事務職員、生徒の誘導をする中学校教員のほか、「聞こえてくる声が大人びていて、いつもと違う」とうれしそうに話す調理員や、「こんなにたくさんの人が来てくれるなんて。涙が出そう。」と高校生の協力に感激する中学校教員もいました。高校生からは、「若狭牛、おいしい。」「地元食材の給食、いいな。」などの声が聞かれました。

高校生の皆さん、今日は若葉食堂を利用いただき、ありがとうございました。これからも、ご利用をお待ちしています。

